

第69回鳥取市民スポーツ大会 ソフトボール競技 開催要項 (B・Cグループ)

種別	グループ	開催日	会場	開始時間
予 選	B・Cグループ	5月31日(日) 【予備日 6月7日(日)】	倉田スポーツ広場ソフト場	8:30
本 選	B・Cグループ	7月5日(日) 【予備日 7月12日(日)】	倉田スポーツ広場ソフト場	8:30

1 実施要領

- (1) チーム編成 1校区1チーム。監督1名、選手9名以上20名以内とする。(監督は選手を兼ねることができる)
- (2) 参加制限 35歳以上とする。
- (3) 競技方法 トーナメント方式で行う。
- (4) 使用球 ゴム検定12インチ球を使用する。
- (5) 競技規則
 - ① 本年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
 - ② 予選・本選ともイニング数を7回とし、勝敗が決しない場合は、8回よりタイブレークを採用する。また、3回以降15点差、4回以降10点差、5回以降7点差でコールドゲームとする。
 - ③ 時間制を採用する。(1時間20分を超えたら新しいイニングには入らない。)
 - ④ 1時間20分を超えても勝敗が決しない場合は、○×にて抽選を行い勝敗を決する。
 - ⑤ 投捕間の距離は男子14.02m、女子12.19mとする。
- (6) その他
 - 優勝チームは鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の鳥取市代表チームとして、東部地区予選に出場する。
- (7) 本年度は、B・Cグループの開催とする。

2 服 装

選手は、ユニフォームの胸部に校区名の入った布をつけること。また、ユニフォームナンバーをつけること。
(選手1～99、監督30、主将10)ユニフォームナンバーのない選手は認めない。

■ 注意事項

- (1) 第1試合審判チームは、試合開始30分前に集合すること。(8時00分集合、8時30分試合開始)
予選審判は、第1試合の審判は、第2試合の各チームから2名ずつ出すこと。
(第2試合以降は前試合の負けチームが審判4名を出す。) 本選第1試合においては、第2試合の各チームから1名出すこと。(本選第2試合以降は、前試合の負けチームから記録員2名を出す)
- (2) 相互審判等の義務付けがあるので、試合開始予定時間10分経過後、審判の規定人数がそろわない場合は、その審判チームを棄権とする。
- (3) チームは、試合開始予定時間30分前に集合すること。試合開始予定時間10分経過後、選手がそろわないチームは棄権とする。
- (4) 金属スパイクの着用は、禁止する。
- (5) 抽選会の際に、本大会の組合せも決定しておく。
- (6) 組合せ抽選会後は、棄権が確定しても組合せ表の変更はしないものとする。棄権の場合も、塁審などの担当チームは、(1)のとおり審判等を出すこと。
- (7) 雨天等による試合実施の問い合わせは、チーム代表者が午前7時以降に市役所(Tel 0857-22-8111)へ電話をすること。また、小雨決行とする。
- (8) 会場には駐車場が少ないので、各チームともなるべく車は乗り合わせること。
- (9) ゴミは、必ず各校区(チーム)で持ち帰ること。
- (10) 保険登録、メンバー変更の締切は、試合日直前の水曜日とする。